

令和5年12月5日

各 位

茨城県信用組合

茨城 NPO センター・コモンズ主催の「北関東食品ロス活用情報交換会」にて当組合の取組みが紹介されました

茨城県信用組合（理事長 渡邊 武）では、『しんくみの日週間』および『けんしんSDGs宣言』に関する活動の一環として、フードドライブ活動を行っております。

今年度は、認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ（水戸市、代表理事 横田 能洋）、特定非営利活動法人フードバンク茨城（牛久市、理事長 大野 覚）の2団体へ食料品等（約6,000点・2.8トン）を寄贈いたしました。

今回、その活動内容が宇都宮で開催された「北関東食品ロス活用情報交換会」（茨城NPOセンター・コモンズ主催）の事例として紹介されました。

当日は、オンラインを含み約80名が参加する中、当組合農林水産部長が活動内容を発表し、情報交換・共有を行いました。

多くの事業者の方との意見交換を行う中で、子どもの貧困問題や生活に困窮されている方への支援状況を聞き、より一層フードバンクや子ども食堂への食品寄贈の必要性があると感じました。

今後とも、継続してフードドライブ活動に取り組むなど、地域社会の課題解決や発展に貢献してまいります。



以 上